

『久喜市図書館サービス基本計画』の成果と課題について

■基本目標 1 市民生活や地域を豊かにするための知識と情報を提供する図書館

施策 1 レファレンスと課題解決型サービスの充実

達成度の指標

数値目標	平成 22 年度 アンケート 結果	変更前の目 標値 (H28)	平成 28 年度 アンケート 結果	変更後の目 標値 (H32)	令和元年度 アンケート 結果	令和 2 年度 アンケート 結果
レファレン スに対する 満足度	37.5%	47.5%	51.9%	53.0%以上	48.0%	49.3%

成果 令和 2 年度は、平成 28 年度の実績に比べ 2.6 ポイント減少し、目標値を達成することができませんでした。令和元年度についても、目標値を達成することができませんでした。

なお、令和元年度から指定管理者制度を導入し、レファレンスに対応できる司書を増員することができました。また、令和 2 年度には、デジタルアーカイブを導入し、郷土資料（歴史資料）をデジタル化し、提供（公開）することができました。

課題 今後も、市民の幅広い学習や調査・研究ニーズの高まりに的確に応えるため、専門職員としての司書を育成していくとともに、必要な資料や情報を提供するため、参考図書や商用データベース等のレファレンスツールを充実していく必要があります。

また、これまで以上に、利用者に寄り添ったきめ細かな対応をしていく必要があります。

《基本的運営方針の関連項目》

- 方針 1 市民に伝える図書館 『郷土資料の充実』、『行政資料の収集』
- 方針 2 市民を支える図書館 『課題解決型支援の充実』
- 方針 6 読書環境の整備 『職員の資質・能力の向上』

■基本目標 2 小・中学校と連携し、児童生徒の読書や学習を支援する図書館

施策 2 小・中学校図書館との連携機能強化と学校や教職員への支援

達成度の指標

数値目標	平成 22 年 度実績	変更前の目 標値 (H28)	平成 29 年 度実績	変更後の目 標値 (H32)	平成 30 年 度実績	令和元年度 実績	令和 2 年度 実績
学校への 団体貸出 冊数	445 冊	670 冊	916 冊	1,500 冊 以上	1,429 冊	795 冊	952 冊
学校訪問 事業 実施学校数	11 校	20 校	15 校	23 校	18 校	23 校	20 校

成果 令和2年度の学校への団体貸出冊数は、平成29年度の実績に比べ3.9%増加したものの、目標値を達成することができませんでした。学校訪問事業の実施学校数は、令和元年度には目標値の市内全小学校（23校）で実施できましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止した学校もあり、目標値を達成することができませんでした。

なお、小学校に対しては、学校訪問おはなし会・ブックトーク、団体貸出のほか、新1年生向けブックリストを配布し、良質な図書と出会う機会を提供することができました。

課題 学校による団体利用を増やすため、学校図書館担当者や学校図書館ボランティア等と更なる連携を図るとともに、支援していく必要があります。

《基本的運営方針の関連項目》

- 方針4 子どもの成長を応援する図書館 『子どもたちの読書環境の充実』
『子どもたちの読書活動への支援』
『学校等との連携』

■基本目標3 高度情報化に対応した図書館

施策3 ICT（情報通信技術）を導入した高度な情報提供の推進
達成度の指標

数値目標	平成23年度実績	変更前の目標値 (H28)	平成29年度実績	変更後の目標値 (H32)	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
インターネット閲覧可能パソコン数	0台	8台	0台	8台	0台	0台 中央・鷺宮 Wi-Fi導入	4台 菖蒲・栗橋 Wi-Fi導入

成果 令和2年度にオンラインデータベース等の検索ができるよう、利用者用インターネットパソコン（中央1台・鷺宮1台）及びタブレット端末（菖蒲1台・栗橋1台）を設置しました。全館でインターネット閲覧ができるようになりましたが、目標値を達成することができませんでした。

なお、令和元年度から指定管理者制度を導入し、図書館ホームページや公式SNSの開設、電子図書館やフリーWi-Fiの整備、インターネット利用端末の設置等、情報サービスを拡充することができました。

課題 今後も、新たな情報サービスや機器の導入が進むと考えられることから、インターネットを利用したサービスの提供も含め、情報提供の高度化・迅速化に対応していく必要があります。

《基本的運営方針の関連項目》

- 方針5 ICTの利活用 『インターネット利用環境の整備』
『データベースを利用した情報検索』

■基本目標4 ネットワークによる機能的なサービスを提供する図書館

施策4 図書館・図書室間のネットワークや関連機関との連携体制の整備

達成度の指標

数値目標	平成22年度実績	変更前の目標値(H28)	平成29年度実績	変更後の目標値(H32)	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
予約件数	18,086件	21,700件	73,005件	73,500件以上	80,894件	85,544件	85,750件

成果 令和2年度は、平成29年度の実績と比べ17.5%増加し、目標値も達成することができました。令和元年度から、所蔵館のみだったDVD予約を市内他館からも予約できるように変更したことで、予約件数の増加に繋げることができました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響もあり、来館して本を選んで利用者が、Web予約に切り替えたことも、予約件数の増加に繋がったと考えられます。

課題 引き続き、市内4館や関連機関と連携を図る必要があります。

また、今後も、Web予約が進むよう、パスワード発行の案内や利用者へのサポートを充実させていく必要があります。

《基本的運営方針の関連項目》

- 方針1 市民に伝える図書館 『行政資料の収集』、『他自治体図書館等との連携』
- 方針3 市民が集う図書館 『多様な学習機会の提供』、『市民との協働』
- 方針5 ICTの利活用 『市民への情報発信』

■基本目標5 すべての市民にとって利用しやすい図書館

施策5 さまざまな利用者に対応したサービスの充実

達成度の指標

数値目標	平成22年度実績	変更前の目標値(H28)	平成29年度実績	変更後の目標値(H32)	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績
人口一人当たりの貸出冊数	4.36冊	5.00冊	5.02冊	5.43冊以上	4.94冊	5.16冊	2.86冊
おはなし会参加者数	3,022人	3,300人	4,208人	4,300人以上	3,837人	4,303人	1,770人

成果 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響もあり、人口一人当たりの貸出冊数は平成29年度の実績と比べ43.0%減少し、目標値を達成することができませんでした。同様におはなし会の参加者数も、平成29年度の実績と比べ57.9%減少し、目標値を達成することができませんでした。

なお、令和元年度から指定管理者制度を導入し、開館日の増加や開館時間の延長等の運営改善や図書館資料購入費の増額による新規資料の増加等、利便性の向上を図った結果、令和元年度は利用者数・貸出冊数ともに増加することができました。

課題 今後も、図書館を利用してもらえるよう、興味や関心を持ってもらえる事業を実施するとともに、来館型、非来館型それぞれにあったサービスの充実を図る必要があります。また、それら図書館サービスの一層のPRをしていく必要があります。

《基本的運営方針の関連項目》

- 方針 1 市民に伝える図書館 『資料の充実』、『郷土資料の充実』、『行政資料の収集』
- 方針 2 市民を支える図書館 『高齢者・障がい者・外国人に対する支援』
- 方針 3 市民が集う図書館 『魅力ある事業の実施』
- 方針 4 子どもの成長を応援する図書館 『子どもたちの読書活動への支援』、『学校等との連携』

■基本目標 6 効果的・効率的により良いサービスを提供する図書館

施策 6 市民ニーズに応じた効果的・効率的図書館運営

達成度の指標

数値目標	平成 23 年 度実績	変更前の目 標値 (H28)	平成 29 年 度実績	変更後の目 標値 (H32)	平成 30 年 度実績	令和元年度 実績	令和 2 年度 実績
図書館職員 に占める司 書の割合	52.6%	60.0%	47.1%	60.0%以上	36.8%	74.0%	66.7%

成果 令和 2 年度は、平成 29 年度の実績と比べ 19.6 ポイント増加し、目標値も達成することができました。

なお、令和元年度から指定管理者制度を導入し、図書館職員に占める司書の割合を目標値の 60% 以上にすることができました。

課題 引き続き、60%以上の司書率を確保するとともに、市民の幅広い学習や調査・研究ニーズの高まりに的確に応えるため、専門職員としての司書を育成していく必要があります。

《基本的運営方針の関連項目》

- 方針 1 市民に伝える図書館 『資料の充実』
- 方針 6 読書環境の整備 『施設・設備の改修』、『管理運営体制の確認』、
『多様な読書環境の整備』、『職員の資質・能力の向上』